

# やってみよう!! ワークシート



新聞には毎日、たくさんの記事や写真、広告がのっています。世界的な大ニュースから身近な地域の話題までさまざまです。神戸新聞社は、その中から知ってもらいたいことや深く考えてほしい記事を取り上げ、ワークシートを作って自宅学習などに活用してもらっています。今回は、国内最高齢で足の不自由な飼育コウノトリの歩行をサポートするため、装具を作っているというお話です。

装具を装着して歩くコウノトリの郷公園



## 豊岡・郷公園 国内最高齢飼育コウノトリ

この個体は37歳雄で国内最高齢。1985年にロシア・ハバロフスク地方

兵庫県立コウノトリの郷公園（豊岡市祥雲寺）が、足の不自由な国内最高齢の飼育コウノトリの歩行をサポートする装具を、神戸医療福祉専門学校三田校（三田市）と共同で製作している。今後は高齢個体の増加も予想され、同じようなケースに生かしていく。（丸山桃奈）

# 装具で歩行サポート

三田の専門学校と共同製作



試作を重ねた装具を持つ川上紀子さん

## 歩きやすく改善重ね

から寄贈された6羽のうちの1羽で、89年に県内の飼育施設として初めて繁殖に成功した。これまで61羽の子孫を残し、「コウノトリ野生復帰プロジェクト」の最大の功労者」という。今年2月、右足の指がまひし、甲を地面に着けて歩く姿が確認された。足が壊死する恐れもあったため、郷公園の松本令以獣医師から相談を受けた三田校の川上紀子専任教員が、足に取り付けて歩行をサポートする装具を製作した。現在は歩行ができる状態になったが、より歩きやすくするために改善を重ねている。

5月22日の朝刊にのった記事

①兵庫県立コウノトリの郷公園で飼育されている国内最高齢のコウノトリは何歳ですか

②このコウノトリはどんな経歴の持ち主ですか

③国内最高齢のコウノトリはどんな状況ですか

答えは12日の「週刊まなびー」にのるよ。



④コウノトリの装具を製作したのはどこですか

⑤この取り組みは今後どうなりそうですか



もっとワークシートをやってみたいと思った人は、電子版「神戸新聞NEXT」の「神戸新聞NIE」コーナーでワークシートを検索してみてください。たくさんあるので興味のある新聞記事を選んでね。今回のワークシートの答えは、メール（kobe-nie@kobe-np.co.jp）か、はがき（〒650-8571 神戸新聞社「週刊まなびー」ワークシート係）で、名前と学年、または年齢を添えて6月11日必着で送ってね。正解者の中から、抽選で毎月10人に神戸新聞の記念品をプレゼントします。

5月29日 週刊まなびー

ワークシートの解答例

- ①兵庫県は障害者専用のスポーツ施設や優先的に使える体育館などの施設数が全国最多と分かった
- ②全国では施設数が116から150に増え、兵庫県では7から13と倍増した
- ③昨年夏に開催された東京パラリンピックの誘致▽1991年の県障害者スポーツ連絡協議会設立▽兵庫県独自の施設間の連携ーなど
- ④スポーツに興味を持った障害者がいつでもどこでも楽しめる環境▽障害者の専用・優先施設を拠点に、さまざまな事業を通して近隣の公共施設と連携していくことーなど
- ⑤自由記述